

全国高等学校ビブリオバトル 2023 岐阜県大会及び講習会 開催要項

1 趣 旨

令和2年3月に策定した「岐阜県子どもの読書活動推進計画（第四次）」に基づく子ども（おおむね18歳以下）の読書活動を推進する事業として、高校生を対象としたビブリオバトルの大会を開催します。

あわせて、ビブリオバトルの方法等を学びながら本に親しむ機会として、高校生や教職員等を対象とした講習会を開催します。

※ビブリオバトルとは…

各自が本を持ち寄って集まり、本の面白さについて5分程度でプレゼンテーションし合い、一番読みたくなった本を参加者の多数決で決定する書評会

【基本的なルール】

- 1 発表者（バトラー）が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- 2 順番に一人5分程度で本を紹介する。
- 3 それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関する意見交換を2～3分程度行う。
- 4 全員の発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか」を基準に参加者全員で投票を行う。最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。

2 大会について

ビブリオバトル普及委員会普及委員の青木智宏氏（岐阜県教育委員会教育研修課課長補佐）をコーディネーターに迎え、岐阜県の子どもの読書活動推進において中核を担う、岐阜県図書館を会場に行います。活字文化推進会議が実施する「全国高等学校ビブリオバトル 2023」（全国大会）の岐阜県予選として開催し、優勝者は全国大会に招待されます。

(1) 期日

令和5年11月5日（日）13：30 から（開場は13：00）

(2) 会場

岐阜県図書館（岐阜市宇佐4-2-1）

(3) 主催等

主催：岐阜県 後援：活字文化推進会議 読売新聞社 岐阜県教育委員会

(4) 参加対象

発表者（本を紹介する人・バトラー）と観戦者（本の紹介を聞く人）を募集します。

ア) 発表者

岐阜県内の高校生、特別支援学校（高等部）生、高専生（1～3学年） 20名程度

イ) 観戦者

高等学校や中学校の生徒・保護者・教職員、図書館等の関係機関職員、学校・図書館等で活動する子どもの読書ボランティア等 50名程度

(5) 表彰等 (詳細は別紙参照)

- ・優勝者は決勝大会 (全国大会) に招待されます。
- ・副賞・参加賞として図書カードを贈呈します。
- ・最後まで観戦された方の中から、抽選で図書カードを贈呈します。

(6) 日程 (予定)

13:30	14:30	14:45	15:45	16:15
予選	休憩	決勝戦	表彰式等	閉会

※参加申込の状況により、終了時間が変更となる場合があります。

(7) 申込方法

LoGo フォーム、メール、電話でお申し込みください。図書部、文芸部等の活動としてご参加の場合は、学校単位で取りまとめてお申し込みください。

ア) 発表者は以下をお知らせください。

- ①お名前、お名前のヨミ
 - ②学校名、学年
 - ③紹介する本のタイトル、出版社名、著者名 (コミックと雑誌は除きます)
 - ④学校を通さず個人で申し込む場合は、住所、メールアドレスまたは電話番号
- ※メールでお申し込みの場合は件名を「岐阜県大会発表希望」としてください。

イ) 観戦者は以下をお知らせください。

- ①お名前、お名前のヨミ
 - ②学校名、学年など (児童・生徒の場合)
 - ③メールアドレスまたは電話番号
- ※メールでお申し込みの場合は件名を「岐阜県大会観戦希望」としてください。

→申し込み・問い合わせ先は最終ページをご覧ください。

(8) 申込締切日

発表者、観戦者ともに先着順で受け付けます。10月23日(月)まで申し込みを受け付けますが、定員になり次第、申込の受付を終了します。

(発表者 20名程度、観戦者 50名程度)

(9) 発表者の個人情報の取扱いについて

発表者の氏名・学校名・学年・紹介図書は、大会当日の配布資料に掲載するほか、入賞者については県の報道発表資料として公開します。また、報道機関や全国大会主催者の活字文化推進会議が、報道や全国大会の広報のため、岐阜県大会の様子をテレビ、ラジオ、新聞、雑誌、ホームページなどのメディアで利用する場合があります。

以上については、大会への参加をもって同意していただいたものとみなしますので、あら

かじめご了承ください。

(10) その他

会場への交通費は自己負担となります。

3 講習会について

岐阜県内の高校生や教職員等を対象に、講習会を開催します。

(1) 日時と会場等

	日 時	会場等
1	5月18日(木) 14:25~15:15 ※授業内での実施	多治見高等学校(多治見市坂上町9-141)
2	8月4日(金) 13:30~15:30	岐阜高等学校(岐阜市大縄場3-1)

(2) 講師

青木智宏(あおき ともひろ)氏

- ・岐阜県教育委員会教育研修課課長補佐
- ・ビブリオバトル普及委員会普及委員

(3) 内容

- ・ビブリオバトルのやり方、質問の仕方などの講習
- ・ワークショップ形式による実践(紹介したい本を1冊以上準備のこと)

(4) 参加対象

- ア) 岐阜県内の高校生等(高校生、特別支援学校(高等部)生、高専生(1~3学年))
- イ) 教職員、学校司書、公共図書館職員等

(5) 定員

25名程度(申込多数の場合は、高校生等の参加を優先します)

(6) 申込方法

岐阜高等学校の講習会につきまして、参加者を募集します。LoGo フォームまたはメールにてお申し込みください。図書部、文芸部等の活動としてご参加の場合は、学校単位で取りまとめてお申し込みください。

- ・メールでお申し込みの場合は件名を「ビブリオバトル講習会申込」として、以下をお知らせください。

- ①お名前、お名前のヨミ
- ②学校名(所属名)、学年
- ③メールアドレス

→申し込み・問い合わせ先は最終ページをご覧ください。

(7) 申込締切日

7月28日(金)(定員になり次第、締め切ります)

(8) 参加の連絡

申込受付後、順次、参加の可否と会場の案内をお知らせします。

4 その他

開催の中止や内容の変更をする場合がありますので、最新情報を「全国高等学校ビブリオバトル岐阜県大会のご案内」(<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/16154.html>)でご確認ください。

会場案内

【岐阜県図書館】 (岐阜市宇佐4-2-1)

(電車) JR西岐阜駅より徒歩14分

JR西岐阜駅より「西ぎふ・くるくるバス」『県図書館・美術館』バス停下車すぐ

(バス) 名鉄岐阜駅・JR岐阜駅より岐阜バス「鏡島市橋線」「市橋」行に乗車、

『県美術館』バス停下車徒歩3分

※駐車場が限られますので、できるだけ公共交通機関を使ってください。

【岐阜高等学校】 (岐阜市大縄場3-1)

名鉄岐阜駅・JR岐阜駅より岐阜バスを利用、『西野町』『西野町7』バス停下車徒歩5分。

大会、講習会のお申し込み・お問い合わせ先

岐阜県 環境生活部 県民文化局 文化伝承課 教育文化係

電話 058-272-8756

メール c11148@pref.gifu.lg.jp

(岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁9階)

全国高等学校ビブリオバトル 2023 岐阜県大会 発表者への表彰・副賞等について

1 岐阜県大会の優勝者について

- ・令和6年1月～2月に開催される全国大会に招待されます。
- ・全国大会出場にあたっては、岐阜県大会優勝者、引率教諭（1人）の旅費宿泊費が活字文化推進会議より支給されます。

2 岐阜県大会の副賞・参加賞について

以下のとおり副賞・参加賞を贈呈します。

(1) 優勝者

- ・賞状
- ・図書カード 8,000 円分

(2) 準優勝者

- ・賞状
- ・図書カード 5,000 円分

(3) 3位入賞者

- ・賞状
- ・図書カード 3,000 円分

(4) その他の発表者全員

- ・図書カード 1,000 円分

3 岐阜県大会の観戦者への図書カード贈呈について

大会を最後まで観戦された方の中から、抽選で3名に図書カード500円分を贈呈します。

参考

●前回（令和4年度）の参加状況

大会と講習会に計80名が参加しました。

	参加者数	内訳等
講習会	44名	・加茂高校にて7月26日（火）、オンラインにて8月2日（火）に開催。 ※参加者には教職員・図書館員を含む。
大会	36名	・岐阜県図書館にて、11月13日（日）に開催。 ・発表者：14名（1年生：8名、2年生：1名、3年生：5名） 観戦者：22名

●前回大会で紹介された本

本のタイトル	著者名	出版社名
蛍と月の真ん中で	河邊徹	ポプラ社
マカン・マラン	古内一絵	中央公論新社
恋に至る病 【チャンプ本】	斜線堂有紀	メディアワークス文庫
本を守ろうとする猫の話	夏川草介	小学館
人類最初の殺人	上田未来	双葉社
最後の秘境東京藝大 天才たちのカオスな日常	二宮敦人	新潮文庫
覚悟の磨き方 超訳吉田松陰	池田貴将／編訳	サンクチュアリ出版
罪の声	塩田武士	講談社
白ゆき姫殺人事件	湊かなえ	集英社文庫
世界がもし100人の村だったら 総集編	池田香代子 再話・文	マガジンハウス
マイ国家	星新一	新潮社
異邦の騎士	島田荘司	講談社
図書室のはこぶね	名取佐和子	実業之日本社
三人	榎本壮志	文藝春秋

●前回大会の参加者アンケートより

（1）発表者の高校生の感想

- ・知っている本が全くなくて驚きました！普段偏ったジャンルの本しか読まないの新しい発見ができてうれしかったです！
- ・楽しかったのと、スピーチ力を上げて、来年またチャレンジしたいなという悔しさが混ざります。次こそ優勝目指します。
- ・同じように皆本が好きでありながら、皆に違う考え、好みがあり、とても楽しく嬉しかったです！やっぱり読書は楽しいです！ 等

（2）観戦者の感想（ビブリオバトルについてどう思ったか）

- ・発表者をやってみたい 13.6%
- ・通っている学校でやってみたい 18.2%
- ・勤務先でやってみたい 27.3%
- ・機会があればまた観戦したい 40.9%
- ・おもしろいと思わなかった 0%

